

# TOPICS 県下モデル法人会運営研究会

## 法人会の理想の姿を実現するため



第20回岐阜県下モデル法人会運営研究会を1月26日（水）岐阜グランドホテルに、名古屋国税局尾崎法人税課長、遠藤岐阜北税務署長、藤田大垣税務署長ほかの幹部を招き、県内各法人会員80名が参加し開催した。

モデル法人会運営研究会も第20回を迎え、モデル法人会の委嘱を受け2年目を迎えた大垣法人会は、研究発表テーマ、「法人会で創ろう 人の輪 企業の輪」と題し、3つの課題について発表した。

### モデル法人会研究発表

（社）大垣法人会

テーマ：法人会で創ろう 人の輪 企業の輪

#### 課題 組織の拡大

問題点 知名度、関心度が低い。

入会のメリット等の意見集約

実施事項 積極的な事業活動、広報活動。

税理士会・金融機関との連携

企業系列・同業者系列の協力等

効果 徐々に知名度もあがり、加入者が増加し、58.5%から64.4%に上昇してきた。

#### 課題 事業活動の活性化

問題点 魅力ある事業活動とは。

実施事項 税務・経済の外に一般教養も取り入れ支部単位の小規模講演も含めきめ細かく実施。

会員以外にも呼びかけた。

効果 参加人員が増加した。特に、青年部会、女性部会活動が活発であり、今後も継続支援

#### 課題 広報活動の充実

問題点 マスメディアの活用、イベントへの参加。広報紙の見直し。

実施事項 一般紙への投稿。市町村広報への投稿。西濃バザールへの参加会員の投稿依頼。

効果 一般市民へのPR  
会報への関心度が高まる

以上、大垣法人会の発表要旨

#### 単体会運営研究発表

（社）岐阜北法人会

テーマ：第7回タックスフェスティバル

（社）飛騨法人会

テーマ：会報紙の発行について